

「実務者のためのデータベース研究講座 その4」開催のご案内

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また平素より日本薬剤疫学会の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、日本薬剤疫学会 薬剤疫学とデータベースタスクフォースでは、医療情報データベースを用いて臨床疫学研究・薬剤疫学研究を行う実務担当者を対象に、下記の通り「実務者のためのデータベース研究講座 その4」を開催することになりました。

ご多用中とは存じますが、是非ともご参加を賜りますようお願い申し上げます。

記

開催形式： オンデマンド講座

公開期間： 2021年3月15日～2021年6月11日

定 員： 無制限

参加費： 日本薬剤疫学会会員（正会員・学生会員）：1000円、それ以外：3000円

視聴方法： 以下のホームページよりお申込みの上、ご視聴下さい。

URL：https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=4035621800196979&EventCode=P873815770

3月5日～5月29日にお申込みいただき、3月15日からご視聴いただけます。

動画配信先のURLとパスワードはお申込みされた方に個別にご連絡させていただきます。

連絡先： 日本薬剤疫学会 薬剤疫学とデータベースシンポジウム事務局

e-mail: db-seminar@jspe.jp

プログラム内容は、別紙をご参照下さい。

主催： 一般社団法人 日本薬剤疫学会 薬剤疫学とデータベースタスクフォース

後援（順不同）：

日本製薬工業協会

一般社団法人 医療データベース協会

一般社団法人 日本CRO協会

実務者のためのデータベース研究講座 その4

日本の医療情報データベースを用いて薬剤疫学、臨床疫学研究を行うデータサイエンス実務担当者を対象に、生データから解析用データセットを作成するまでのプロセスで留意すべき事項やコツなど、実装及び研究に活かせる情報を提供するセミナーの第4回目です。今回はレセプト情報・特定健診等情報データベース(NDB: National Database of Health Insurance Claims and Specific Health Checkups of Japan)を取り上げます。NDBの第三者提供はこれまでアカデミアのみでしたが、2020年10月より公益性を有すると認められる場合に民間業者も利用可能となりました。今後、様々な研究への活用が期待されます。NDBに関しては本講座の第2回*で取り上げさせていただきましたが、第4回も実際にNDBをハンドリングした経験豊富な先生方から下記の内容でご講演いただきます。多くの方にご視聴いただけたら幸いです。

*: 実務者のためのデータベース研究講座 その2の講演資料は下記リンク先より閲覧可能です。

http://www.jspe.jp/committee/020/0210/post_29.html

プログラム

公開期間: 2021年3月15日~2021年6月11日

タイトル	演者
ご挨拶	今井 志乃ぶ 先生 (東京薬科大学)
基調講演 『NDBの第三者提供、連結解析の展望』	明神 大也 先生 (厚生労働省)
講演1 『解析用データセットの作成・運用について』	佐藤 大介 先生 (千葉大学)
講演2 『マスタをマスターする!: データベース研究におけるマスタ作成の役割と作成における注意点』	清水 沙友里 先生 (横浜市立大学)
講演3 『NDB研究から得た知見: 患者数集計, リハビリテーション実施実態』	加藤 源太 先生 (京都大学) 大寺 祥佑 先生 (国立保健医療科学院)